

# 令和4年第1回定例会（3月）

## 一般質問

質問 順位	議席 番号	質問者	質問 順位	議席 番号	質問者
1	9	田村計久	5	1	高波大吾
2	2	渡辺千恵	6	8	宮田真理子
3	10	佐藤守正	7	3	和田一郎
4	4	南雲好幸			

質問事項	質問要旨	答弁 要求
<p>1. 町長3期目に向けた政策、課題について</p>	<p>① 3期目の所信表明について 2期目所信表明と比較すると、中味の一部が施政方針かと思われる内容であり、任期10年目を迎え次につなぐ力強い思いが感じられなかったのは、私だけかもしれませんが、事前通告ですので、施政方針を比較しての町長の見解を伺いたい。</p> <p>② 観光経済再生と四季観光に向けた政策とは 疲弊した観光産業を再生させ「観光の町湯沢の復活」500万人観光を目指すとする。 議員・町長と長期にわたり町政に関わり、民間観光業出身であることから、問題がどこにあり、どう対処したらよいと考えているのか伺います。</p> <p>③ 湯沢高原ロープウエー、町有観光施設の今後について 予てからこれらの施設の中には、費用対効果が疑問視されているものがあり、町長は見直しの検討を口にしてはいるが、どのように議論しているのか。 又、湯沢高原ロープウエーはいつ頃の架け替えを考えているのか伺います。</p> <p>④ 農産品のブランド化について 湯沢でつくる農産品のブランド化、観光振興と農業の連携を進めるとのことだが、町長はどのようなシミュレーションを考えているのか伺います。</p> <p>⑤ 町内循環、町民バスの運行について 議員各位より、循環バスの運行が切望されている。高齢化率も高く特に厳しい我が町の冬には、高齢者の車両事故等の心配も多い。</p>	<p>町長</p>

免許証の返納への対応にあわせ、町民バスの運行が必要ではないか伺います。

⑥ 防災緊急ラジオ1,600台の在庫について

1,600台、金額にして1,500万円の防災ラジオが在庫として残っている。

3,000台はどのような計画で数を決め購入したのか、また今後どうするのか伺います。

質問事項	質問要旨	答弁 要求
1. 主水公園の計画について	<p>① 主水公園のリニューアル、また旧湯沢小学校の跡地を使った公園整備の実施設計が始まります。</p> <p>平成28年の住民説明会の資料をみますと、公園整備の考え方として「憩いと健康の空間づくり」「子どもがのびのびと遊べる空間づくり」また「景観・街並みの価値向上に資する空間づくり」「人々が集い・ふれあえる交流空間づくり」「防災機能の維持拡充による安全・安心の空間づくり」となっています。</p> <p>今現在、計画が進んでいるようですが、どのような施設にしていくのか、また多目的広場をどのように活用するのか決まっているようでしたらお聞かせ下さい。</p> <p>② 先月、湯沢町観光振興計画（案）が示されました。この観光振興計画の中では、主水公園も一つの観光スポットにしていく予定でしょうか。もしそうであるならば、観光スポットとしてどのような計画をされているのか、お考えをお聞かせ下さい。</p>	町長
2. 消雪パイプについて	<p>① 年末からの大雪で、町道も県道も消雪パイプは、十分な水量が出なく大変な冬でした。</p> <p>特に観光のメイン道路である温泉街は水が出なかったため、車のスタックやバスがお土産屋にぶつかるなど大変でした。またこのような状況だと、住民はもちろん観光客も歩くところがなく危険な状況です。</p> <p>町もすぐに、県にお願いをして除雪を行っていただきましたが、雪国なのでこれからは毎年のように起こりうることです。是非、少しでも改善できるよう、県に強く要望をして頂きたいと思います。町長のお考えをお聞かせください。</p> <p>② ①のように車がスタックしてしまう原因のもう一つは、雪のやり場がないことだと思います。</p>	町長

<p>3. ふるさと納税について</p>	<p>捨てる場所がないので、道路の真ん中の消雪パイプの場所にだすしかないのです。昔からこのような状況ですが、町として今後考えていることはありますか。</p> <p>① 町長の公約の一つに、ふるさと納税倍増計画があります。2月の委員会で、今後の計画の説明を聞きました。ポータルサイトを増やす。また職員だけでは大変だということで、外部から人を入れる等の話がありました。そのほか宣伝方法など新たな考えや、決まったことなどありましたらお聞かせください。</p> <p>② 湯沢産コシヒカリ・伝統と個性のお酒・「ありがとう湯沢」応援感謝券など、よく考えられた「スキーだけじゃない、雪国の逸品」だと思いますが、新たな商品を考えていることがありましたらお聞かせください。</p>	<p>町 長</p>
----------------------	--	------------

質問事項	質問要旨	答弁 要求
<p>1. ケア労働者等の「処遇改善臨時特例事業」に対し、町はどのように対応しているのか</p>	<p>保育士、介護士、放課後児童クラブの指導員などのケア労働に携わる労働者の待遇を改善しようと、国は昨年末の臨時国会でそれらの人々に対して3%程度・月額平均9,000円の賃上げを目指す補正予算を組んだ。</p> <p>その待遇改善が、湯沢ではどのように実現しているのか伺う。国は賃上げの気運醸成とケア労働者の確保に役立てたいと積極的である。</p> <p>これからでも間にあうので、町としても前向きに取り組んでもらいたいかがか。</p> <p>① 保育士に対して 湯沢町の場合、保育士は公務員だからこの処遇改善措置は適応できないようだが、それは事実か。</p> <p>② 介護士について 社会福祉協議会の職員である介護士については、交付申請をしたのか。していないとしたらなぜなのか。 町からは、申請を促すよう制度の周知を行ったのか。</p> <p>③ 指定管理者が運営している放課後児童クラブの指導員についてはどうなのか。</p> <p>④ その他、町内の介護施設の支給申請はしてあるのか。 あるいは、町は申請を促すよう制度の周知を行ったのか。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問要旨	答弁 要求
<p>1. 町有地の条例貸付地について</p>	<p>昨年6月定例会の一般質問で、町有地山林から大堰水路への土砂や雑木の流れ込みについて「個人への貸付地が多く、近年水路への折れた枝葉の流れ込みが増えている。町有地借受人の管理周知が必要ではないか」との質問に対し、「町有地の条例貸付地は、慣習により長年貸し付けている。本来であれば借受人が適正な管理をするのが当然だが、長年の慣習で、実際は管理が行き届いていない貸付地も多いのが実情である。適正な管理という面で、今後借りている方に対し適正管理を求めるかどうかも含め検討したい」との補足説明があった。</p> <p>どの様に検討したかを伺う。</p>	<p>町長</p>
<p>2. 町有地からの大堰水路への土砂や雑木の流れ込み対策について</p>	<p>「何らかの対処をしていかなければならない。そのやり方、方法については、検討していきたい。」との答弁を頂いた。</p> <p>町としての対策案は出たか伺う。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問要旨	答弁 要求
<p>1. 文化行政と政策について問う</p>	<p>平成13年に制定された文化芸術基本法の基本理念が記された前文には「文化芸術により生み出される様々な価値を生かして、これまで培われてきた伝統的な文化芸術を継承し、発展させるとともに、独創性のある新たな文化芸術の創造を促進する」とある。また、第四条に「地方公共団体は、基本理念にのっとり、文化芸術に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。」とあり、第七条の二では地方公共団体に対して「地方文化芸術推進基本計画」を定めることが努力義務として記されている。</p> <p>平成29年策定の「新潟県文化振興ビジョン」においては、「本県の文化をますます発展させるためには、県民が文化に親しみ、文化活動を行い、文化を創造することが不可欠」「県民と県・市町村・関係機関等が連携して文化振興を行い、活力ある地域として新潟県を発展させ、文化の『宝もの』を次世代に繋げて」と記されている。我が町においては町民憲章の一節に「文化の香り高い町をつくりましょう」とあり、令和3年策定の湯沢町総合計画でも基本政策の4として「個性を伸ばし、文化を育むまちづくり」を掲げている。総合計画内では関連する個別計画として「湯沢町生涯学習推進プラン」が示されており、平成28年策定の「第2次湯沢町生涯学習推進プラン」では基本構想(人が育ち、地域を育むまち)を受けた基本目標2の「活かす」において芸術・文化の振興が明記されている。平成28年策定の「明日の日本を支える観光ビジョン」でも文化財を地域の重要な観光資源と捉え、従来の保護・保存優先から理解促進・活用へ明確に転換する方針が示されている。</p> <p>以上をふまえ、湯沢町における文化行政の進捗状況を伺う。</p> <p>① 湯沢町の文化政策の大綱やビジョン、概念、方針、構想、計画、夢や理想をどのように示すか。</p> <p>② 政策を具体的に実行するための町民参加および有識者</p>	<p>町長</p>



<p>2. 道路交通の整備状況について</p>	<p>の招聘や調査・研究・事業化等をどのように行うか。</p> <p>③ 関連する各種計画との調整をどのように行うか。</p> <p>① なぜ越後湯沢駅周辺の路上駐車は無くならないと考えるか。</p> <p>② 令和2年策定の湯沢町都市再生整備計画には「越後湯沢駅周辺の拠点性の強化とバリアフリー化の推進」が目標として掲げられている。令和3年策定の湯沢町マスタープランにも「円滑に移動できる都市構造を目指す」とある。町民、来町者および周辺自治体の住民にとっても肝心な新幹線駅の一般利用者用の乗降スペースやバス停が雨ざらし、吹きさらしではバリアフリーであるとも円滑な移動ができるとも言えない。改善の予定はあるか。</p> <p>③ 駅のアクセスが向上すればするほど駐車場の必要性が高まる。自転車や路線バスといった2次交通を活用するとしても湯沢町の来町者の47.6%が自家用車利用という現実がある。駐車場不足をどう解決するか。</p>	<p>町 長</p>
<p>3. 観光スポットについて</p>	<p>観光立町として町ぐるみでのタビマエ情報の発信は重要だ。消費動向を見ていると現在は SNS や動画投稿サイトといったユーザー生成コンテンツで情報が収集されており、行き先の決定にも大きな影響がある。その際に決め手になるのはどんな事物や風景があり、どんな写真が撮れるかというところに大きな比重がある。</p> <p>かつての絵はがきやガイドブックの役割を旅行者本人が発信できるということだが、それだけに観光分野ではどんな写真スポットを整備し、それを積極的にPRできるかが攻めの戦略として重要になってくる。また、湯沢町のパブリックイメージ(名前を聞いただけで思い浮かべる情景)がバラバラという問題がある。</p> <p>シンボルになるような建物やオブジェクトがあれば問題ないのだが、湯沢には現状では不足しているように思える。</p>	<p>町 長</p>

	<p>これらを踏まえて問う。</p> <p>① 現状の観光スポット、写真スポットの整備状況や発信体制に満足しているか。</p> <p>② 昨年オールユース湯沢から提案のあったモニュメントの事業化の進捗状況は。</p> <p>③ 各種公園や公共施設、町有施設等を修繕やリフォーム、リニューアルする際に写真映えを意識した政策を打ってほしいのだが、それらの根拠となる計画や条例の整備の予定はあるか。</p>	
--	--	--

質問事項	質問要旨	答弁 要求
1. 給食費無償化について	<p>学校給食法第11条では、学校給食に要する経費の負担について定められています。また、次世代育成支援対策推進法の基本理念においては「父母その他の保護者が子育てについての第一義的責任を有する」とあり、衣食住については、保護者の責任で与えなくてはならないものと考えます。</p> <p>給食費は食材にかかる費用のみの負担であり、調理などについては町が負担しています。</p> <p>食材のみの負担ということ、広く保護者に理解していただき、現行のまま進めることはできないのか伺います。</p>	町 長
2. スケートボードパークの今後について	<p>中央公園スケートボードパーク事業は町長喫茶室がきっかけで行われるようになったと聞いています。ストリートスポーツ委員会には平成29年から3年間で計100万円のニーズ調査費用を補助金交付しています。調査報告書では利用状況やイベント結果、今後の課題などしっかりとした取り組みであったと感じました。昨年の秋まで使っていた場所が工事などの予定があるということで使用ができなくなり、活動やアイテムの保管場所に困ったそうです。幸い、ある老舗旅館の倉庫に置かせてもらうことができたようです。町として今後のストリートスポーツ委員会の活動にどのように協力していくのかを伺います。</p>	町 長
3. 配食サービス事業の実施状況について	<p>2月15日の委員会で状況について報告があった。事業にかかわる方々の働きに敬意を払います。実施要綱について現状でよしという判断でありました。利用の申請や利用料について要綱で定められていますが、申請者の世帯状況の調査はどのように行っているのか、利用料を減免した事例はこれまでにあるのか伺います。</p>	町 長

質問事項	質問要旨	答弁 要求
1. 越後湯沢駅西口ロータリーについて	<p>越後湯沢駅西口ロータリー内の歩道の融雪については過去にも質問し、検討などを進めていただけたことと答弁等もいただいているところであるが、今シーズンはまとまった雪も多く、歩道に雪が積もっている状況が多くあった。</p> <p>今年は温泉街全体でも道路除雪（排雪）が間に合っていない状況があったが、雪道に慣れていないお客様を迎えるにあたり、事故防止等の観点からも雪道や歩道の融雪、除雪等については強化する必要があるのではないかと考えるが町長のお考えを伺います。</p>	町長
2. クロスカントリーについて	<p>湯沢学園のクロスカントリーが今年度をもって中止となることであるが、中止とする理由についてお聞かせいただきたい。</p> <p>今年は北京オリンピックが開催され、日本人選手が大活躍した。日本各地でウィンタースポーツの盛り上がりを見せたことから、子ども達にとってもウィンタースポーツの魅力が改めて知るきっかけにもなった。子ども達がアルペンスキーやクロスカントリーなどに挑戦できる、取り組める環境を維持することが必要と考えるがいかがか。</p>	教育長